

令和7年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) (国補) ・ 県単

事業名	中山間地域整備事業〔中山間地域総合整備事業（国補）〕		事業箇所	笛吹市御坂町上黒駒	地区名	黒駒東	事業主体	山梨県																																					
計画期間	当初計画 H26～H31	現計画 H26～R7	変更計画 H26～R9	④特記事項（関連事業概要等） ・なし																																									
総事業費	1,500 百万円	1,793 百万円	2,177 百万円																																										
(1) 事業の概要 ①事業目的及び効果 本地区は、甲府盆地の東部に位置し、もも、ぶどうを中心とした営農が営まれている中山間地域である。 しかしながら、不整形なほ場や狭小な農道、老朽化した水路といった厳しい営農環境に加え、深刻な獣害被害により営農意欲が低下し、耕作放棄地が増加している。 このため、本事業で農業生産基盤を整備し、営農環境を向上させるとともに、獣害被害を減らして意欲を向上させることにより、農業生産性の向上や新たな担い手確保の推進を図り、地域の活性化を目指すことを目的として事業を実施している。 □主要目標 ○中山間地域等の農村生活・生産機能の向上 農業所得増加額：2,007千円/ha≧1,322千円/ha □副次目標 ○集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 ○農業用排水能力の向上 ○鳥獣被害の軽減 ○遊休農地の解消 ○農地の保全 □副次効果 ○遊休農地の解消 ○農地の保全 ②事業概要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>現計画</td> <td>変更計画</td> </tr> <tr> <td>用排水路</td> <td>L=823m</td> <td>→ L=647m</td> </tr> <tr> <td>農道</td> <td>L=3,842m</td> <td>→ L=3,169m</td> </tr> <tr> <td>区画整理</td> <td>A=11.5 ha</td> <td>→ A=10.6ha</td> </tr> <tr> <td>鳥獣害防止施設</td> <td>L=10,141m</td> <td>→ L=8,885m</td> </tr> </table> ③全体計画 <table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和6年度まで</th> <th>令和7年度 (評価実施年度)</th> <th>令和8年度以降</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>工事内容</td> <td>用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m</td> <td>用排水路L=176m 農道L=1,795m 区画整理A=6.7ha 鳥獣害防止施設 L=4,752m</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,676 百万円</td> <td>117 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>工事内容</td> <td>用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m</td> <td>区画整理A=0.8ha</td> <td>農道L=1,122m 区画整理A=5.0ha 鳥獣害防止施設 L=3,496m</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,676 百万円</td> <td>73 百万円</td> <td>428 百万円</td> </tr> </table> ※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。										現計画	変更計画	用排水路	L=823m	→ L=647m	農道	L=3,842m	→ L=3,169m	区画整理	A=11.5 ha	→ A=10.6ha	鳥獣害防止施設	L=10,141m	→ L=8,885m			令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降	現計画	工事内容	用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m	用排水路L=176m 農道L=1,795m 区画整理A=6.7ha 鳥獣害防止施設 L=4,752m		事業費	1,676 百万円	117 百万円	変更計画	工事内容	用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m	区画整理A=0.8ha	農道L=1,122m 区画整理A=5.0ha 鳥獣害防止施設 L=3,496m	事業費	1,676 百万円	73 百万円	428 百万円
	現計画	変更計画																																											
用排水路	L=823m	→ L=647m																																											
農道	L=3,842m	→ L=3,169m																																											
区画整理	A=11.5 ha	→ A=10.6ha																																											
鳥獣害防止施設	L=10,141m	→ L=8,885m																																											
		令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降																																									
現計画	工事内容	用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m	用排水路L=176m 農道L=1,795m 区画整理A=6.7ha 鳥獣害防止施設 L=4,752m																																										
	事業費	1,676 百万円	117 百万円																																										
変更計画	工事内容	用排水路L=647m 農道L=2,047m 区画整理A=4.8ha 鳥獣害防止施設 L=5,389m	区画整理A=0.8ha	農道L=1,122m 区画整理A=5.0ha 鳥獣害防止施設 L=3,496m																																									
	事業費	1,676 百万円	73 百万円	428 百万円																																									
(2) 事業位置図等 地理院地図（国土地理院）を加工して作成																																													

2.評価シート（1）

（1）事業を巡る社会経済情勢等の変化

（今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）

①地域・住民の意向状況

鳥獣害防止施設をはじめ、区画整理、農道の未着手路線については、早期の整備が求められている。

②産業・経済情勢

労務費・建設資材費の上昇

③国等の方針

なし

④上位計画・関連事業計画等

やまなし農業基本計画(令和6年1月策定)

⑤自然環境条件等

なし

⑥その他

なし

（2）評価時点の費用対効果分析

項 目		着手時点	変更計画時点
総事業費		1,500 百万円	2,177 百万円
工 期		H26～H31	H26～R9
経 済 効 率 性	評価基準年	H25	R7
	費用	1,950 百万円	2,586 百万円
	建設費	1,950 百万円	2,586 百万円
	便益	3,500 百万円	3,845 百万円
	走行経費節減効果	1,550 百万円	1,497 百万円
	作物生産効果	1,280 百万円	1,367 百万円
	営農経費節減効果	570 百万円	546 百万円
	その他※	100 百万円	435 百万円
B/C		1.7	1.4

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

※その他は品質向上効果、国産農産物安定供給効果、災害防止効果、維持管理費節減効果

（3）これまでの計画変更等の概要

- ・物価高騰や労務単価の上昇を要因とする事業費の増。
- ・区画整理において、換地計画の合意形成に日数を要したため、計画期間を令和7年度まで延期した。

	当初		現計画
（事業費）	1,500百万円	→	1,793百万円
（計画期間）	6年延長		

2.評価シート（2）

（4）事業進捗状況及び見込み

①進捗率

別表のとおり。

R7年度進捗率（現計画）100%→（実績）97.5%→（変更計画）80.3%

②進捗率実績が計画と相違している理由

区画整理において、換地計画の検討や地権者との調整に日数を要した。

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減		変更理由
農道	300百万円	増	地質調査結果に基づく橋台杭基礎の追加及び路床安定処理工の追加による事業費の増
	78百万円	減	用地取得が困難な箇所の整備を断念したことによる事業費の減
区画整理	240百万円	増	整備計画の見直しに伴う切盛土量の増加による事業費の増
	40百万円	減	高収益品種への転換が進み、安定的な生産が開始されている箇所の面積減による事業費の減
鳥獣害防止施設	38百万円	減	一部区間について他事業との調整の結果、接続位置が変更したことによる事業量の減
合 計	384百万円の増		

④事業期間の変更理由及び進捗予定

換地計画の合意形成に期間を要していたが、換地計画が確定したため、計画的な事業実施に努め、事業期間を2年延長し、令和9年度の完了を予定している。

⑤今後の事業執行における留意点

なし

（5）環境負荷等への配慮

なし

（6）コスト縮減の可能性

なし

（7）代替案立案の可能性

なし

（8）所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他（ ）

（理由）

果樹生産の強化を図り、農業経営の安定化を実現するのに不可欠な基盤整備であることから、事業を継続し、令和9年度の完了を予定している。

〇別表-進捗率（事業費ベース）

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100

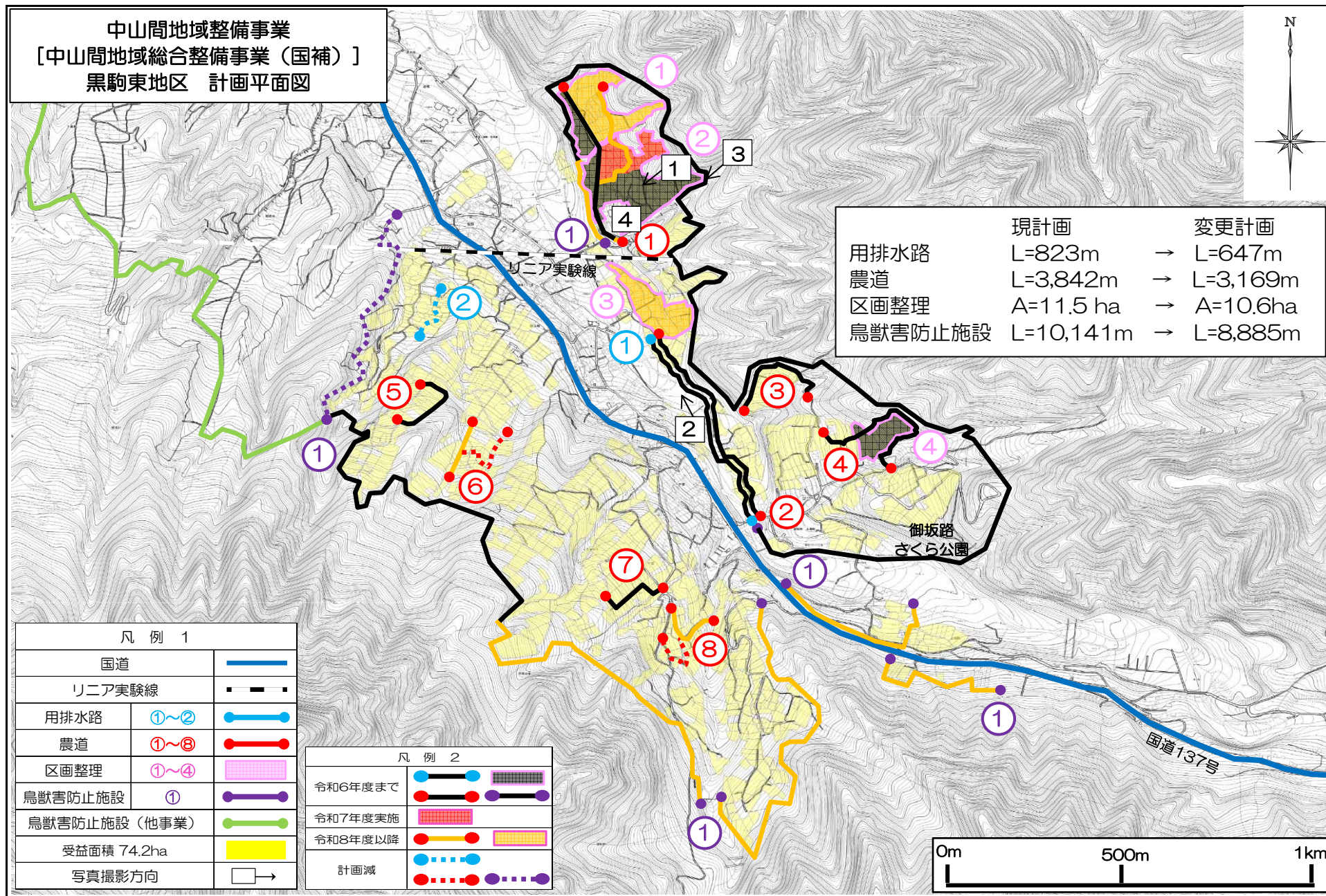
単位：%

	年度	*H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	*R7	R8	R9
現	計画	1.2	5.5	8.3	15.0	26.4	39.0	48.8	65.8	78.9	88.0	93.5	100		
	実績	1.2	5.5	8.3	15.0	26.4	39.0	48.8	65.8	78.9	88.0	93.5	97.5		
変更計画													80.3	90.4	100

*事業着手年度又は評価年度

*R7年度の実績は見込み

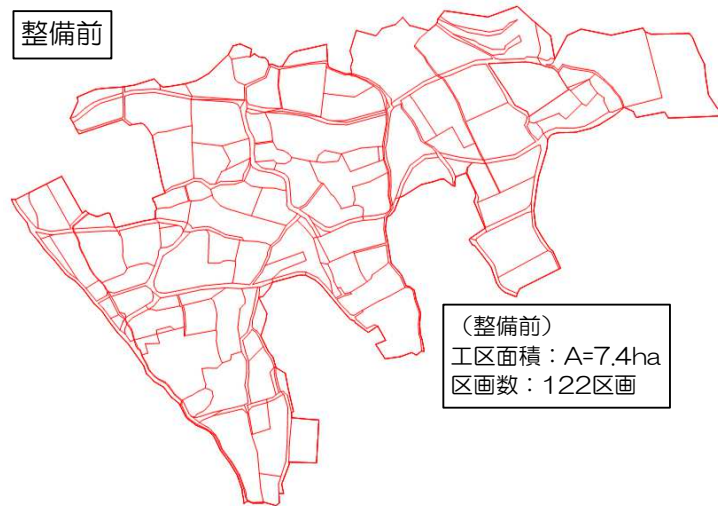
3. 添付資料シート（1）



3. 添付資料シート（2）

1 区画整理

整備前

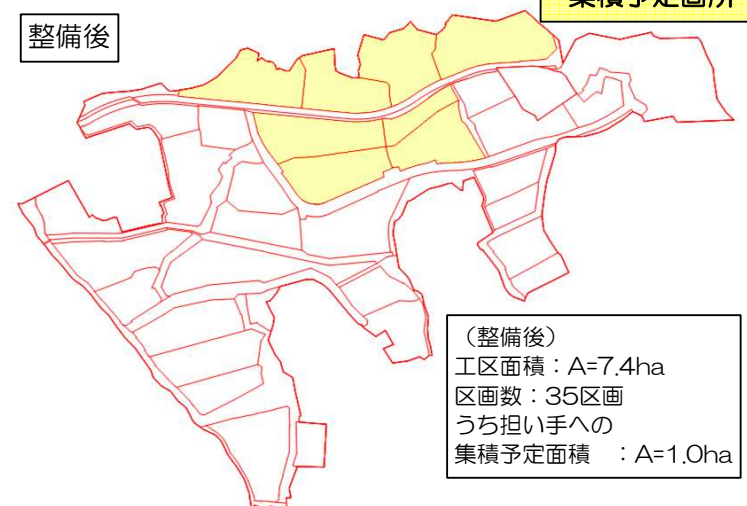


・狭小で不整形であり、農道に接していない農地もあったことから、農作業機械の乗り入れできないなど営農環境が悪く、耕作放棄地が広がっていた。

整備前



整備後



・農地の集団化が進み、営農条件も改善されたことから、担い手への農地集積が可能となったことから、新たな担い手の参入が検討されている。

整備後

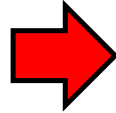


3. 添付資料シート（3）

2 用排水路・農道



- ・舗装が老朽化しており、農作物の荷痛みが発生していた。
また、道路幅員が狭小なため車両のすれ違いができなかった。
- ・用排水路の老朽化の影響で漏水が発生しており、営農、維持管理に支障をきたしていた。

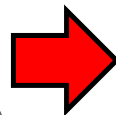


- ・農道整備により、農作物の荷痛みが防止されるとともに安全なすれ違いが可能となり、営農条件が改善された。
- ・用排水路の整備により湿害が解消され、農作物の品質が向上したとともに維持管理の労力が軽減された。

3 鳥獣害防止施設



- ・イノシシ、シカなどによる農作物被害により、耕作者の営農意欲の低下を招いている。

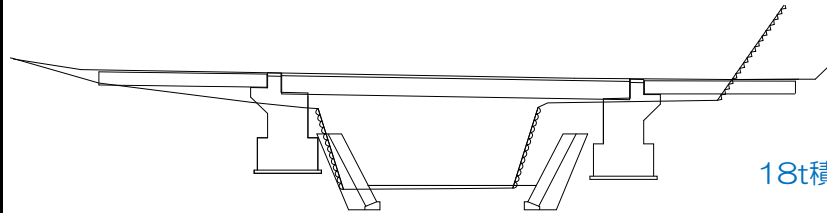


- ・鳥獣害防止施設の整備により、農作物被害が軽減されるとともに、耕作者の営農意欲が向上した。

3. 添付資料シート（4）

4 農道 増額理由

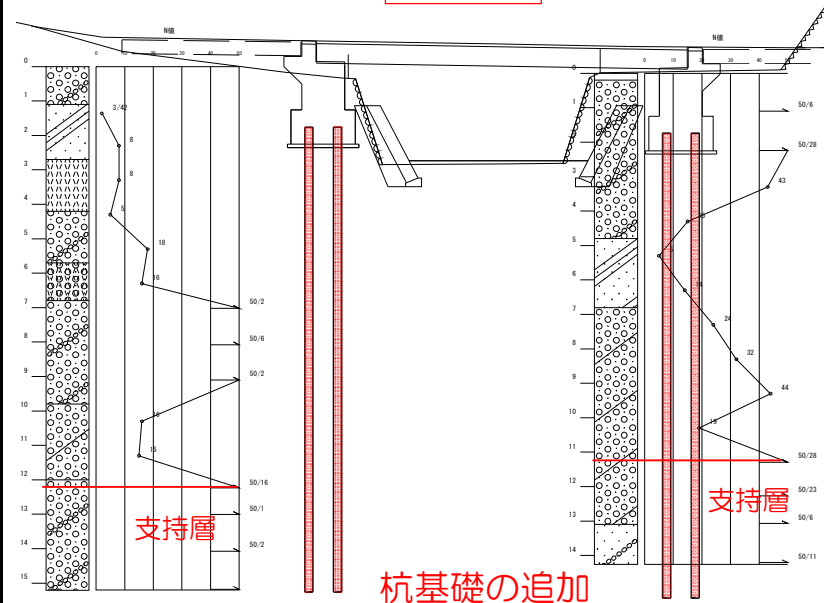
当初



18t積セミトレーラー軌跡図

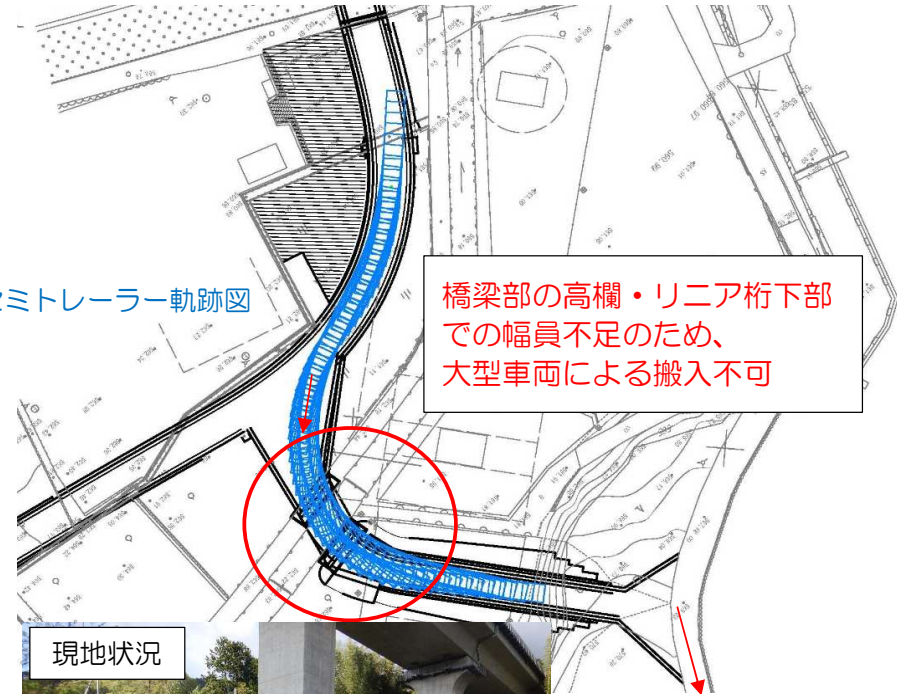


変更



杭基礎の追加

資機材搬入路状況



橋梁部の高欄・リニア桁下部での幅員不足のため、大型車両による搬入不可

現地状況



工事現場

工事現場

・地質調査結果から支持層が深い位置であったため、杭基礎が必要となった。

また、搬入路の精査により大型重機の搬入が困難であることが判明したことから、採用できる工法が限られたため、事業費が増額となった。

4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H26	22,000	測量設計業務一式	1.0
H27	77,000	農道L=203m、鳥獣害防止柵L=727m	4.5
H28	49,500	農道L=50m、鳥獣害防止柵L=637m	6.8
H29	121,000	農道L=310m、鳥獣害防止柵L=900m	12.4
H30	203,500	区画整理A=1.2ha、鳥獣害防止柵L=1,321m	21.7
R1	225,500	農道L=486m、用排水路L=283m、鳥獣害防止柵L=511m	32.1
R2	176,000	農道L=671m、用排水路L=364m	40.2
R3	305,800	農道L=327m、区画整理A=0.1ha、鳥獣害防止柵L=1,293m	54.2
R4	235,180	区画整理A=1.6ha	65.0
R5	161,920	区画整理A=1.0ha	72.5
R6	99,000	区画整理A=0.9ha	77.0
R7	72,600	区画整理A=0.8ha	80.3
R8	220,000	農道L=600m、区画整理A=3.0ha、鳥獣害防止柵L=2,000m	90.4
R9	208,000	農道L=522m、区画整理A=2.0ha、鳥獣害防止柵L=1,496m	100
合計	2,177,000		